**泌尿器科腫瘍レジメン** 2025年8月31日最終

当院コード	レジメン名	コメント	催吐性リスク	投与 期間	コース 期間	薬剤情報 薬品名:数量 投与日
UR002	GEM(GEM/CDDPのday15)外来07 尿路上皮癌	(GEM/CDDP)のday15のみ 7日目休薬完了	軽度催吐性リスク	1	6	ゲムシタビン点滴静注用 :1000mg/㎡ Day1
IUR003	エンホルツマプベドチン療法(1回分)外来07 尿路上皮癌	単剤:3投1休の1回分 (day1,8,15投与、day22休薬)/^° ムプロリズマプ併用(3週毎):day8分 (day1は別レジメン)	最小度催吐性リスク	1	6	パドセブ点滴静注用(規格なし):1.25mg/kg Day1
UR004	3wDTX/PSL外来07前立腺癌	DTX:3週每 PSL:治療中常時 内服	軽度催吐性リスク	1	20	ドセタキセル点滴静注液:75mg/m <sup>i</sup> Day1
UR005	カバジタキセル(3週毎)外来07去勢抵抗性前立腺癌		軽度催吐性リスク	1	20	ジェブタナ点滴静注:25mg/m <sup>l</sup> Day1
IUROO6 I	Weeklyトーリセル(毎週)外来07腎 癌	根治切除不能または転移性腎癌毎週投与	最小度催吐性リスク	1	6	トーリセル点滴静注液:25mg Day1
UR008	BEP(d8,15)外来07精巣腫瘍	最大4コース 3週毎 day1-5は 別ルジ <sup>*</sup> メ <sup>う</sup>	最小度催吐性リスク	8	6	ブレオ注射用:30mg Day1 Day8
UR010	MVAC(d15,22)外来07尿路上皮癌	4週毎 day1-2は別レジメン	最小度催吐性リスク	8	6	エクザール注 :3mg/m Day1 Day8 メソトレキセート注:30mg/m Day8 Day1
UR018		PTX:day1,8,15/GEM: day1,8,15投与(3投1休)。2クール目 からデキサメタゾン減量可。	軽度催吐性リスク	1	6	ゲムシタビン点滴静注用 :1000mg/㎡ Day1 パ クワタキセル注射液:100mg/㎡ Day1
IUR021	Nivolumab【2週每】外来07進行性腎 細胞癌	P Dまで	最小度催吐性リスク	1	13	オブジーボ点滴静注液:240mg Day1
UR022	Nivolumab【4週毎】外来07進行性腎 細胞癌	P Dまで ver.480mg/4w	最小度催吐性リスク	1	27	オプジーボ点滴静注液:480mg Day1
IUR023	Nivolumab+Ipilimumab(3週)外来07 進行性腎細胞癌	4コースまで、終了後は Nivoiumab単独療法へ	最小度催吐性リスク	1	20	オプジーボ点滴静注液:240mg Day1 ヤーボイ点滴静注液:1mg/kg Day1
UR024	ニボルマブ療法【2週毎】外来07尿路 上皮癌	尿路上皮癌における術後補助療法 (投与期間は12ヶ月まで),未治療 の切除不能尿路上皮癌(初回投与 から24ヶ月まで)	最小度催吐性リスク	1	13	オプジーボ点滴静注液:240mg Day1
UR025	ニボルマブ療法【4週毎】外来07尿路 上皮癌	尿路上皮癌における術後補助療法 (投与期間は12ヶ月まで),未治療 の切除不能尿路上皮癌(初回投与 から24ヶ月まで)	最小度催吐性リスク	1	27	オプジーボ点滴静注液:480mg Day1
UR026	【2週毎】 ニボルマブ+カボザンチニブ療法タト 来 転移性腎細胞癌	カボザンチニプ40mg/日連日内服	最小度催吐性リスク	1	13	オプジーボ点滴静注液:240mg Day1
UR027	【4週毎】 ニボルマブ+カボザンチニブ療法外 来転移性腎細胞癌	カボザンチニブ40mg/日連日内服	最小度催吐性リスク	1	27	オプジーボ点滴静注液:480mg Day1

UR029	ペムブロリズマブ【200】療法3週毎外来 07進行性尿路上皮癌	膀胱癌、腎盂尿路癌 3週毎	最小度催吐性リスク	1	20	‡イトルーダ点滴:200mg Day1
UR030	ペムブロリズマブ【400】療法6週毎外来 07進行性尿路上皮癌	膀胱癌、腎盂尿路癌 6週毎	最小度催吐性リスク	1	41	‡イトルーダ点滴:400mg Day1
UR031	Pembro(200)/Axitinib療法3週毎 外来 07進行性腎細胞癌	腎細胞癌 キイトルーダ:day13 週毎 インライタを併用(1日2回 初回量5mg/回 増減基準あり)	最小度催吐性リスク	1	20	‡イトルーダ点滴:200mg Day1
UR032	Pembro(400)/Axitinib療法6週毎 外来 07進行性腎細胞癌	腎細胞癌 キイトルーダ:day16 週毎 インライタを併用(1日2回 初回量5mg/回 増減基準あり)	最小度催吐性リスク	1	41	‡イトルーダ点滴:400mg Day1
UR033	【3週毎】レンバチニブ+ペムブロリズマブ 200mg外来07腎細胞癌	レンパ*チニブ20mg/day連日内服、^° ムプス゚マプ 200mg/body 3週毎	最小度催吐性リスク	1	20	‡イトルーダ点滴:200mg Day1
UR034	【6週毎】レンバチニブ+ペムブロリズマブ 400mg外来07腎細胞癌	レンパ*チニフ*20mg/day連日内服、^° ムフ*マフ* 400mg/body 6週 毎	最小度催吐性リスク	1	41	‡イトルーダ点滴:400mg Day1
UR035	【3週毎】ペムブロリズマブ療法 (200mg) 外来07腎癌術後	腎細胞癌の術後補助療法 3週毎 術後1年間	最小度催吐性リスク	1	20	‡イトルーダ点滴:200mg Day1
UR036	【6週毎】ペムブロリズマブ療法 (400mg) 外来07腎癌術後	腎細胞癌の術後補助療法 6週毎 術後1年間投与	最小度催吐性リスク	1	41	‡イトルーダ点滴:400mg Day1
UR037	エンホルツマブ ベドチン+ペムブロリズマブ(d1)タト 来07尿路上皮癌	【3週毎】 エンホルツマプ ベドチ ン:day1,8 ペムプロリズマブ:day1 PDまで(day8は別レジメン) ※ペム プロリズマプ: 35コースまで	軽度催吐性リスク	1	6	パドセブ点滴静注用:1.25mg/kg Day1 キイトルーダ点滴:200mg Day1
UR038	Avelumab/Axitinib療法2週毎 外来07 進行性腎細胞癌	腎細胞癌 バベンチオ: day1 2週 毎 インライタを併用(1日2回 初 回量5mg/回 増減基準あり)	最小度催吐性リスク	1	13	バベンチオ点滴静注:10mg/kg Day1
UR039	Avelumab療法2週毎 外来07進行性尿路上皮癌	進行性尿路上皮癌 バベンチオ: day1 2週毎 PDまで	最小度催吐性リスク	1	13	バベンチオ点滴静注:10mg/kg Day1
UR041	GEMOX療法(d1)(1回分)外来07精巣腫瘍	2投1休の1回分(day1.8に投与 し、day15は休薬)day1分(day8 は別ルデメン)GEM:day1.8,L- OHP:day1	中等度催吐性リスク(特定薬剤)	1	6	オキサリブラチン点滴静注液:130mg/m <sup>i</sup> Day1 ゲムシタビン点滴静注用 :1000mg/m <sup>i</sup> Day1
UR042	GEMOX療法(d8 GEMのみ)外来07精巣 腫瘍	2投1休の1回分(day1,8に投与 し、day15は休薬)day8分(day1 は別り**か)GEM:day1,8 L- OHP:day1	軽度催吐性リスク	1	6	ゲムシタビン点滴静注用 :1000mg/m Day1